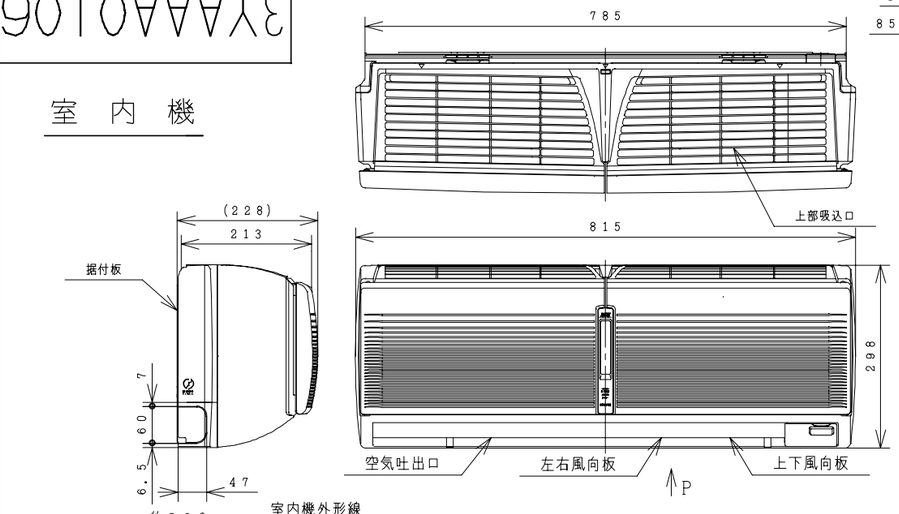
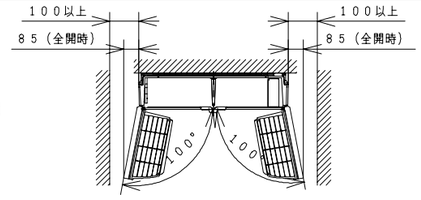
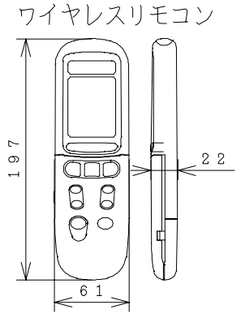
3YAAA0106

室内機

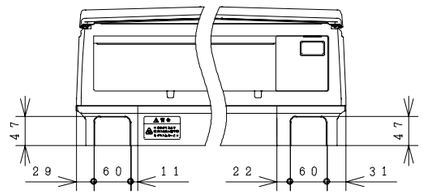




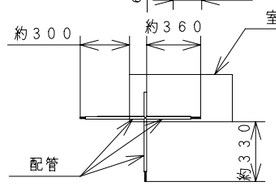
室内機サービススペース



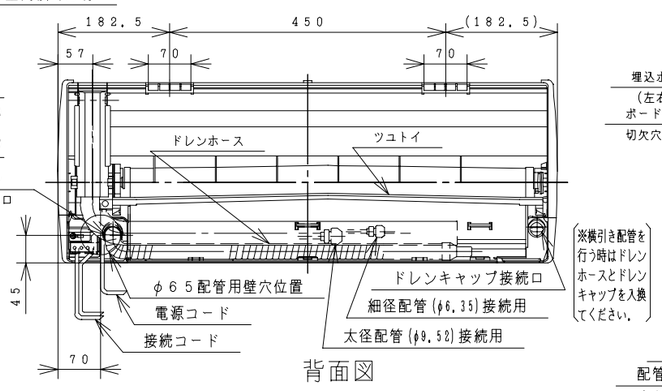
Pから見る（下引配管位置）



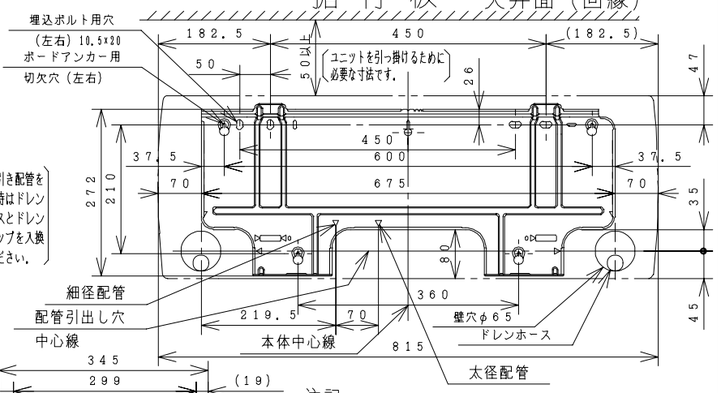
据付板　天井面（回縁）



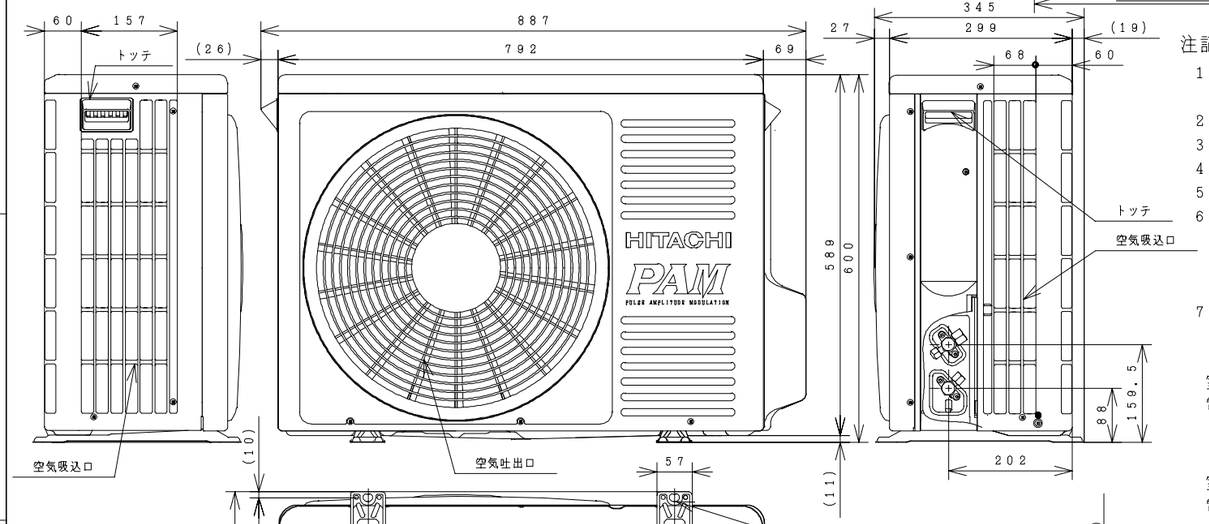
背面から見る
（配管引出寸法）

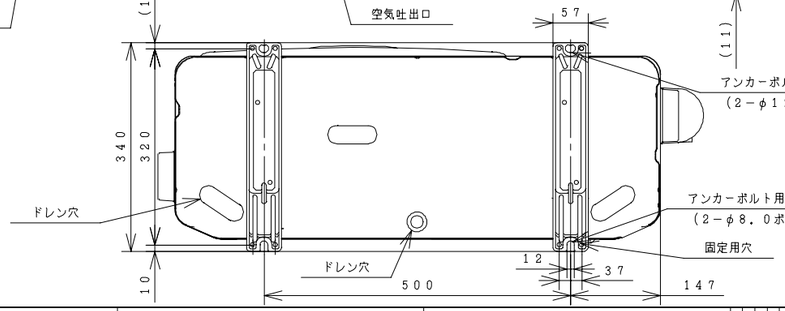


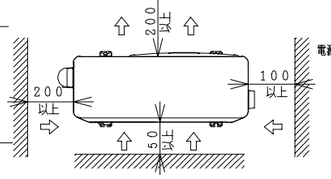
背面図



室外機



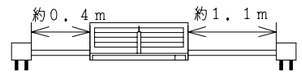




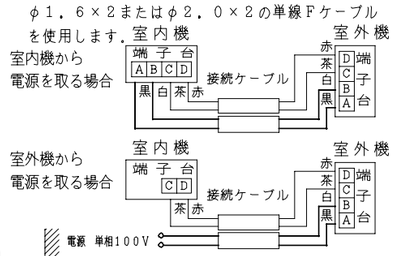
室外機サービススペース

注記

1. 室内機のサービススペースは左右が100mm、上は50mm必要です。
2. 配管は太径、細径とも断熱してあるものを使用します。
3. 配管は長さ12m以内です。
4. 室内・室外機の配管落差は8m以内です。
5. プラグの形状Ⓛ
6. 電源コードの長さ



7. 接続ケーブルは、電源側がφ2.0×2、制御側がφ1.6×2またはφ2.0×2の単線Fケーブルを使用します。



仕様表

項目			形式	室内機 RAS−2810MXD	室外機 RAC−2810MXD
電源（50/60Hz）				単相100V	
冷凍装置	圧縮機出力（W）			−	800
	熱交換器フィン形状			スリット	コルゲート
	冷媒制御装置			−	電動膨張弁
	冷媒切換装置			−	四方弁
	冷媒	種類		フロン R410A	
		封入量（g）		1350	
	過負荷保護装置			自動復帰形	
	配管	配管接続方式		フレア	
		パイプ径（外径φmm）	細径	φ6.35	
			太径	φ9.52	
		配管セット		P−24VR, P−28VR	
送風装置	ファンモータ出力（W）			20	20
	ファン（冷房・暖房）	種類		貫流ファン	プロペラファン
		風量（m³/h）	強風	640・710	1,710・1,650
			弱風	520・590	−
			微風	470・530	−
電気特性	運転電流（A）	冷房		4.9	
		暖房	ヒータON	−	
			ヒータOFF	7.1	
	消費電力（W）	冷房		485（80 ～ 940）	
		暖房	ヒータON	−	
			ヒータOFF	700（75 ～ 1955）	
	力率（%）	冷房		99	
		暖房	ヒータON	−	
			ヒータOFF	99	
	始動電流（A）	冷房		4.9	
		暖房		7.1	
	接続ケーブルの本数			4	
	電源プラグ	容量（V−A）		125V−20A	
		形状		Ⓛ	−
冷房特性	冷房能力（kW）			2.8（0.9～3.9）	
	除湿能力（ℓ/h）			1.6	
	冷房のめやす			8～12畳（13～19m²）	
暖房特性	暖房能力（kW）	ヒータON		−	
		ヒータOFF		4.0（0.9～7.6）	
		低温		5.5	
	電気ヒーター（W）			−	
	暖房のめやす			9～11畳（15～18m²）	
機能	据付方式			背面引掛	−
	主操作スイッチ			プッシュボタン（ワイヤレス）RAR−2J1	
	表示ランプ			運転・タイマー・カビ見張	
	風速切換			自動，強風，弱風，微風，静	
キャビネット色（近似マンセルNO.）				パールホワイト（5Y9/0.5）	Tベージュ（5Y7/2）
外形寸法（mm）	高さ			298	600
	幅			815	792+95
	奥行			213+15	299+46
製品質量（kg）				9	40
騒音（dB）（冷房・暖房）	強風			42・44	43・44
	弱風			34・35	−
	微風			28・30	−
	静			23・23	37・37
ドレン接続口（外径φmm）				16	
付属品				壁掛据付部品一式・空清フィルター	
電源コード長さ（m）	左/右			0.4/1.1	−

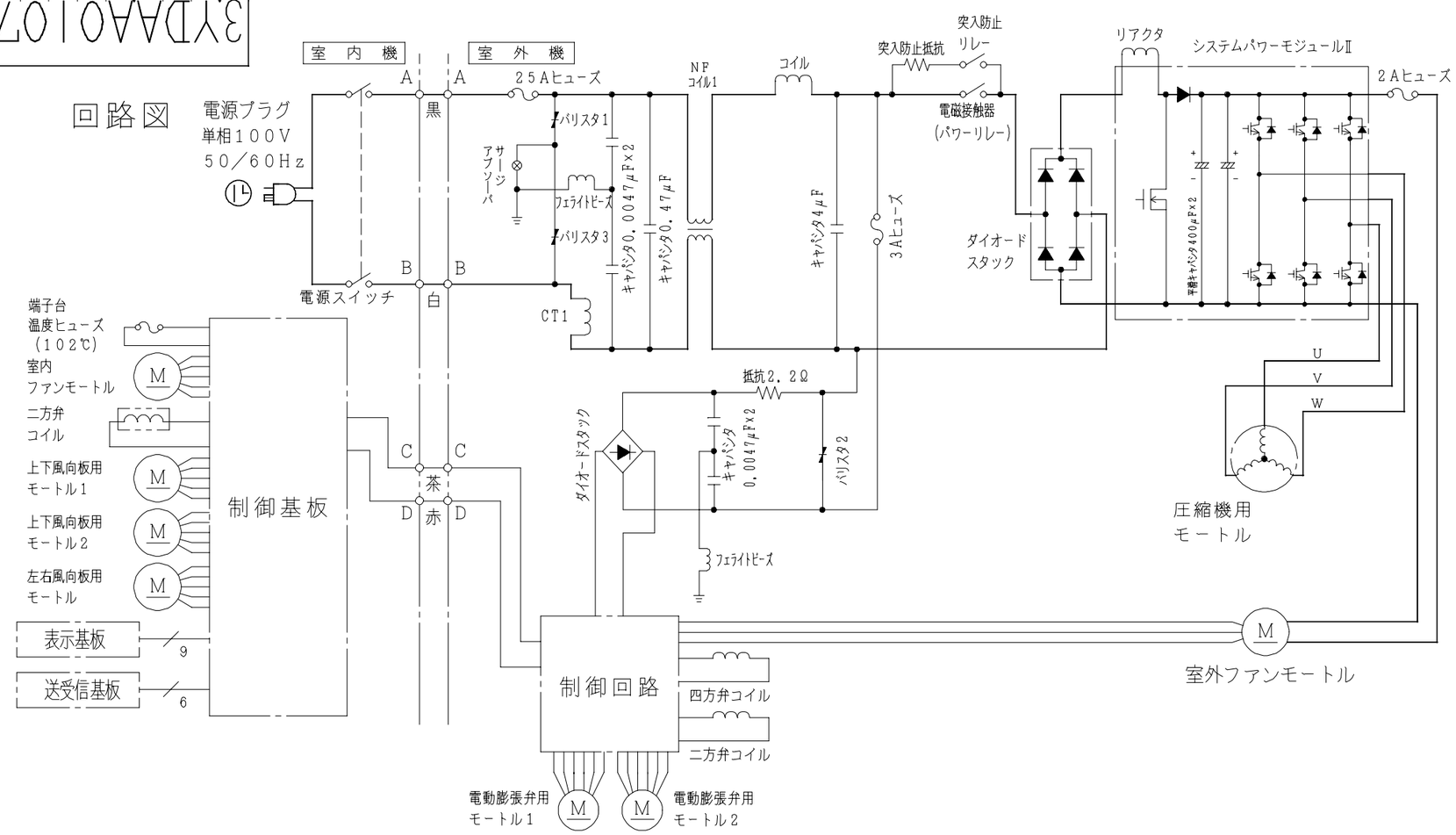
● 本仕様は予告なく変更することがあります。

	署名	年月日	投影法	尺度	名称
製図	イイジマ	2000・09・14		NTS	RAS−2810MXD:RAC−2810MXD 構造:寸法図
審査		・・			
	オソト	2000・09・14	Hitachi Appliances, Inc. Tokyo Japan	栃木図番 3YAAA0106	再入庫
承認	オソト	2000・09・14			入庫 2000-09 25

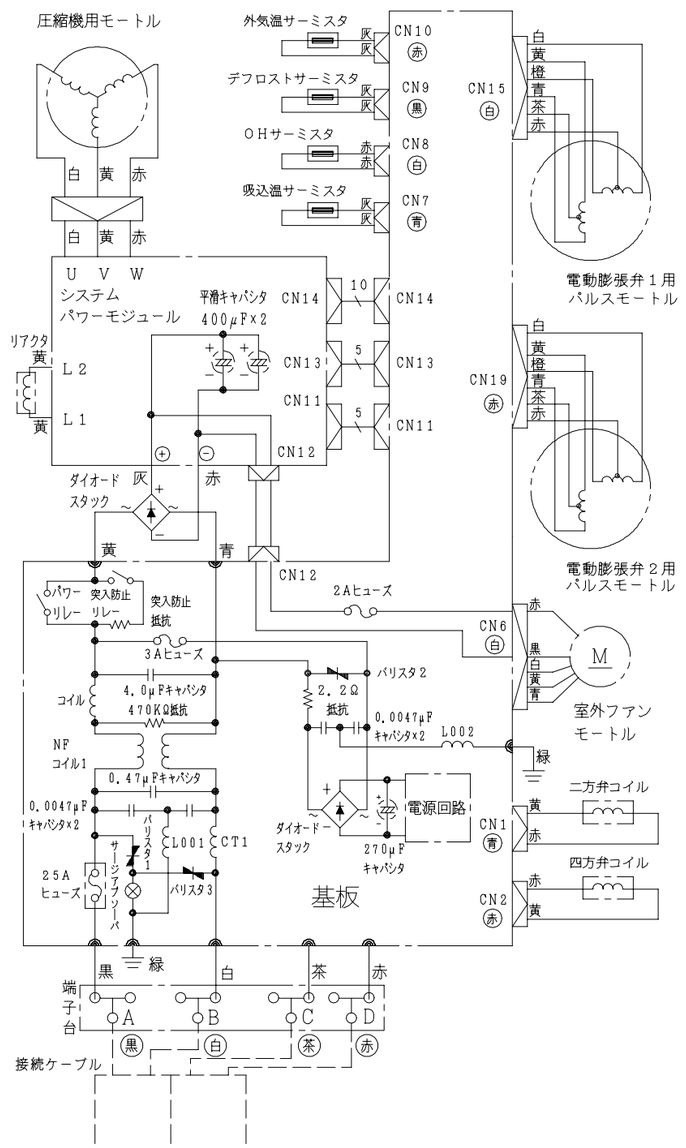
「2006.04.01 社名変更/Company Name change Apr.01.2006」

3YDAA0107

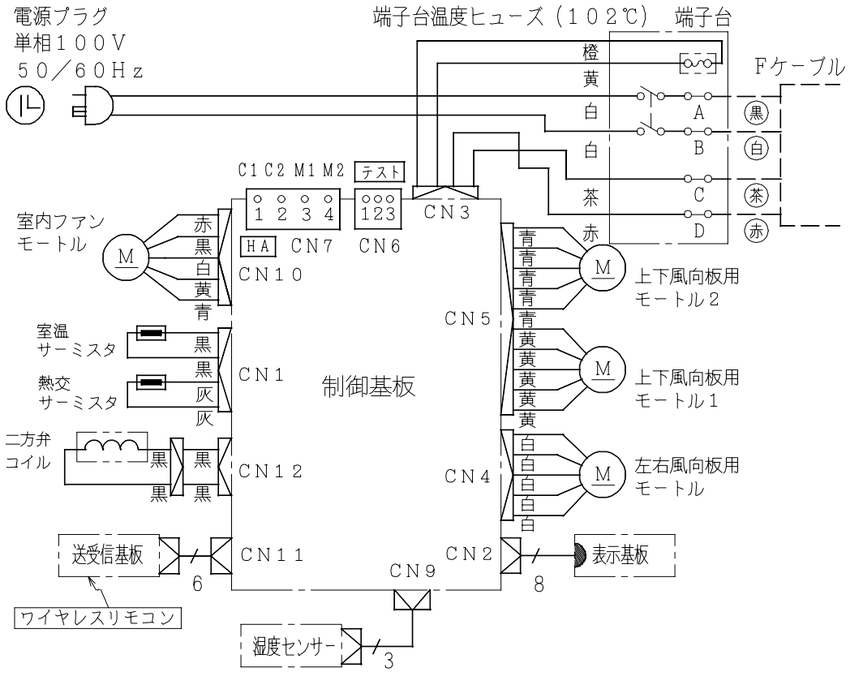
回路図



配線図　RAC－2810MXD



配線図　RAS－2810MXD



署名		年月日	投影法	尺度	名称 RAS-2810MXD:RAC-2810MXD 回路図:配線図
製図	イイジマ	2000・09・12		NTS	
審査		・ ・	Hitachi Appliances, Inc. Tokyo Japan	栃木図番 3YDAA0107	再入庫
	オソト	2000・09・14			入庫 2000-09 25
承認	オソト	2000・09・14			

「2006.04.01 社名変更/Company Name change Apr.01.2006」